高等学校 令和7年度

教科 地理歴史 科目 世界史探究

 教 科: 地理歴史
 科 目: 世界史探究
 単位数: 3 単位

 対象学年組:第 3 学年 1 組~ 7 組

対象学年組:第 3 学年 1 組~ 7 組 使用教科書:『新詳 世界史探究』(帝国書院)

地理や歴史に関わる諸事象について、社会的な見方や考え方を働かせ、課題を追究し解決する活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質や能力を育成することを目指す。

【知識及び技能]現代世界の地域と世界の歴史の展開を理解し、諸情報を調べまとめる技能を身に付ける。【思考力、判断力、表現力等」地理や歴史の事象の意味・特色を多面的に考察し課題解決へ構想する力や、説明し議論する力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等、より良い社会実現への課題を解決する態度を養い、日本国民としての自覚、他国や他国文化を尊重することの大切さを自覚させる。

科目 世界史探究

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通しの目標: て、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び 社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

	【知識及び技能】		社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】							
世界の歴史の展開について、時期や年代、推移、 比較、相互の関連性や現在とのつながりを諸資料 から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる 技能とそれぞれの時代の通史の知識を習得する。			世界の歴史の変化に関わる事象の意味・意義を時 期・年代・現在との繋がりに着目して、多面的に 考察したり、歴史的課題を解決までを視野に入れ 決する態度を養い、		に関わる諸事象について、 現野に課題を主体的に追究 また多面的考察や日本国 か他国文化の尊重の重要性			究、解 国民と		
	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価	規準	知	思	態	配当 時数	
	□章 アシアと 中央ユーラシアの 歴史的特質 できます 東質 「知識及び技能」 東アジアと中央ユーラシアは歴史的 にどの中央工ーラシアは歴史的にどの中央工質をもったか、理解する。 【東アジアとうな特質としたらを基に識をしたらを表したが、考したの表したらを基に満したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対したりでは、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して		ワークシートの活用 合端末の活用	①東アジアと中央ユーラ理解している。 ②東アジアと中央ユーラついて考察し、自分のの ③東アジアと中央ユーランにできないで、自分のの ③東アジアと中央ユーラ主体的に追究しようとし	ラシアの歴史的特質に 言葉で表現している。 ラシアの歴史的特質を	0	0	0		
	2章 南アジアと東南アジアの歴史 的特質 【知識及び技能】 南アジアは、歴史的に どのような特質をもつようになった か、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 南アジアとものたか、表現力等】 南アジアとものに が、うな特質をもったなのために がある。 【連考したことを効果的に 説り したり、 養育、構想したことを 議論したり したりな したり、 人間性等】 向アジアように 同本ジアように のような特質を もった のような特質を もった のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のようなに のような に いた のような に いた のような に に のよう な 、 世 のよう な 、 世 のよ の と 、 世 の と 、 し た り 、 に と の と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、 と 、		ワークシートの活用 台端末の活用	①南アジアと東南アジフ している。 ②南アジアと東南アジフ 多東南アジス ら自分の言葉で表現して ③東南アジアの歴史的を ようとしている。	ででである。 この歴史的特質についるで相違点を挙げなが	0	0	0		
1 学期	3章 西アジアと地中海周辺の歴史 的特質 「知識及び技能】 西アジアと地中海周辺は歴史的にと、 理解する。 里原が表した。 理解する。判断力、表現は歴史的にど、 理解考方と、地中海周辺は原理なった。 理解考方と、地中海のとを強いたで、 理解考別、と地中海のとを強いたが、 場所のでは、 大変が、 は、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、		ワークシートの活用 台端末の活用	①西アジアと地中海周辺している。 ②西アジアと地中海地場について考察し、自分のる。 ③西アジアと地中海地場について考察し、自分のでいて主体的に追究し	成周辺の歴史的な特質 ご言葉で表現してい 成周辺の歴史的な特質	0	0	0	45	
	1章 ステンア大交流圏の成立 【知識を対技能】 エーラシアと諸地域における陸と海のネットワークは、どのようにのか、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 エーラシアと諸地域における陸と広がったの方、理解するとでは、どのように、関したのようにの表明したのようとをがいたの考察、構想したことをに議論したり、方のに説明したりする力を養う。間性等】とのネットワークは、どのようととすのネットワークは、どのようとないったの主体がに説けています。		ワークシートの活用 台端末の活用	【知識・技能】 イスラームとモンゴルに と海のネットワーク・ 【思考・判断・表現】 イスラームとモンゴルに 広がりがユーラシアや計 えたのかの。 【主体的に学習に取り組 ユーラシア大陸をつなって ての理解を主体的に追ぎ	性解している。 こよるネットワークの 皆地域をどのように変 、自分の言葉で表現 引む態度】 「ネットワークについ	0	0	0		
ı										

	2章 アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 「知識・技能】 交易の拡大は世界の話地域をどのように変えていったの、 「思考・判断・表現】 交易の拡大は世界の諸地域をどのように変えていったのか、 で多の拡大は世界の路地域をどのように変わいたのか、考察す度交易の拡大は世界の諸地域をどのように変わいたのか、主体的に探究して変えていったのか、主体的に探究しようとする。	教科書、ワークシートの活用一人1台端末の活用	①14~17世紀にかけてアジア諸地域間の交易が拡大したことを理解している。 ②交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ③アジア諸地域間の交流について主体的に追究しようとしている。	0	0	0	
	3章 主権国家体制の成立と交易の 拡大 【知識・技能】 ヨーロッパの社会構造や思想の変化 の過程には、どのような要因があったのか、理解する。 【思考・判断・表現】 ヨーロッパの社会構造や思想の変化 の過程には、どのような要因があったのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ヨーロッパの社会構造や思想の変化 の過程には、どのような要因があったのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ヨーロッパの社会構造や思想の変化 の過程には、どのような要因があったのか、主体的に探究する。	・一人 1 台端末の活用	①17~18世紀のヨーロッパの社会構造の変化を理解している。 ②17~18世紀のヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、自分の言葉で表現している。 ③17~18世紀のヨーロッパの社会構造の変化を主体的に追究しようとしている。	0	0	0	
	1章 環大西洋革命~工業文明と国 民国家の誕生 【知識・技能】 大西洋の沿岸で起こった複数の「本 命」にはどのような関係があった か、理解する。 【思考・判断・表現】 大西洋の沿岸のような関係があった が、考察するで記さな関係があった か、考察する。 【主共体的に岸ような関係があった か、考察する。 【主性のに足りな関係があった か、は解する。 「本のになりな関係があった か、はないになり、は、ないので、 は、は、ないので、は、ないので、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	教科書、ワークシートの活用一人1台端末の活用	①大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を理解している。 ②大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現している。 ③大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響を主体的に追究しようとしている。	0	0	0	
2	2章 イギリスの覇権と欧米の国民 国家建設 【知識・技能】 イギリスの覇権に対して、欧米はど のように対抗したか、理解する。 【思考・判断・表現】 イギリスの覇権に対して、欧米はど のように対抗したか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 イギリスの覇権に対して、欧米はど のように対抗したか、主体的に探究 する。	・教科書、ワークシートの活用 ・一人 1 台端末の活用	①イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響を理解している。 ②国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 ③イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響を主体的に追究しようとしている。	0	0	0	
学期		教科書、ワークシートの活用一人1台端末の活用	①「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を理解している。 ②「西洋の衝撃」によるアジアの変化で、最も重大だと思うことについて、根拠を示しながら自分なりに評価し、表現している。 ③「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響を主体的に追究しようとしている。	0	0	0	48
	4章 世界の一体化の完成とその影響 【知識・技能】 帝国主義に基づく欧米の拡大は、各地域にどのような変化をもたらした のか、理解する。 【思考・判断・表現】 帝国主義に基づく欧米の拡大は、各地域にどのような変化をもたらした のか、考察する。 (主体的に学習に取り組む態度】 帝国主義に基づく欧米の拡大は、各地域にどのような変化をもたらした のか、考察する。	・教科書、ワークシートの活用 ・一人 1 台端末の活用	①帝国主義が世界各地に与えた変化について、理解している。 ②帝国主義が世界各地に与えた変化について、欧米およびアジア・アフリカ・オセアニアの各地域ごとに考察し、表現している。 ③帝国主義が各地に与えた変化について、主体的に追究しようとしている。	0	0	0	

起こしてしまったのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 なぜ世界は二度の大きな戦争を引き 起こしてしまったのか、主体的に探 究する。	0	0	
6章 戦後の国際秩序と冷戦 【知識・技能】 ・ 一人1台端末の活用 ・ 一人1台端末の活用 ・ 一人1台端末の活用 ・ 一人1台端末の活用 第二次世界大戦後の世界秩序はどのように形成されていったのか、理解する。 【思考・判断・表現】 第二次世界大戦後の世界秩序はどのように形成されていったのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 第二次世界大戦後の世界秩序はどのように形成されていったのか、主体的に探究する。	0	0	
定期考査(中間・期末)	0		
1章 冷戦の展開と平和の模索 【知識・技能】 冷戦期から現在まで、どのような紛争があり、それに対してどのような平和への取り組みが行われたのか、理解する。 【思考・判断・表現】 冷戦期から現在まで、どのような紛争があり、それに対してどのような平和への取り組みが行われたのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 冷戦期から現在まで、どのような紛争があり、それに対してどのような平和への取り組みが行われたのか、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 冷戦期から現在まで、どのような紛争があり、それに対してどのような平和への取り組みが行われたのか主体的に探究する。			
2章 グローバル化する国際経済と ・教科書、ワークシートの活用 ・一人 1 台端末の活用 ・一人 2 課題について考察し、課題に対している。			12
定期考査 ○	0		

台計 105